

教科 情報 科

科目	情報 I	学年・コース	1 学年	コース	単位数	2 単位	区分	必修
学習の目標		<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解する。 ・ 情報機器を適切に活用して情報を収集、処理、表現する。 ・ 情報を適切に扱いコミュニケーションを計ることができる。 ・ 情報社会に積極的に参画する態度を身につける。 						
教科書		図説 情報 I (実教出版)						
補助教材等								
学期	月	学習内容			学習のねらい			時間
1 学 期	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本操作 ・ ワードプロソフトの操作と表現方法 			<ul style="list-style-type: none"> ・ パソコンの基本操作を学ぶ。 ・ ワードプロソフトを使い文字の入力・装飾の方法、図の貼り付けなどの操作を学ぶ。 			6
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報社会と問題解決 			<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題解決に必要な情報の収集・整理方法などを学ぶ 			6
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーションと情報デザイン 			<ul style="list-style-type: none"> ・ 効果的なコミュニケーションや情報伝達の表現などについて考える。 ・ プレゼンテーションについても学ぶ。 			8
2 学 期	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報とコンピュータ 			<ul style="list-style-type: none"> ・ アナログとデジタルの違いについて理解しデジタル化のメリットを考える。 ・ 2進数の表現を学び情報の概念と単位について理解する。 			8
	8							3
	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表計算ソフトの利用 			<ul style="list-style-type: none"> ・ 表計算ソフトの入力方法・関数の利用・グラフでの表現について実習により身に付ける。 ・ 情報を整理するうえでの表計算ソフトの利用を実習を通して考える。 			7
	10							7
	11	<ul style="list-style-type: none"> ・ アルゴリズムとプログラム 			<ul style="list-style-type: none"> ・ アルゴリズムの基本構造を学び、問題解決に役だてる考え方を身につける。 			7
3 学 期	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ モデル化とデータの活用 			<ul style="list-style-type: none"> ・ モデル化・シミュレーションを学ぶ。 ・ データ収集・分析の方法を学ぶ。 			6
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワークと情報システム 			<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットの仕組みを学び、情報セキュリティの重要性を確認する。 			6
	2							6

評価の観点	知識・技能	実技テストを実施して、達成度を確認する。 検定試験への取り組み
	思考・判断・表現	実習への取り組み・意欲。 課題、レポート等の提出。
	主体的に取り組む態度	授業態度 出欠席